

平成29年度総合計画に係る重点戦略-戦略プログラムの事業評価一覧表

				総合評価		参考	
重点戦略	I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る			B	64.3	H27	H28
						B:65.6	B:75.4
戦略プログラム	1 企業誘致による安定的で良質な雇用創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		21.1 /30	39.6 /70	B	60.7	H27	H28
						B:73.7	B:70.2
	2 商工業・観光振興による賑わいと活力創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		24.5 /30	44.3 /70	B	68.8	H27	H28
						C:55.7	B:79.6
	3 強い農業の確立プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		24.8 /30	38.7 /70	B	63.5	H27	H28
						B:67.4	B:76.4
重点戦略	II 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る			B	64.6	B:65.2	B:75.3
戦略プログラム	1 安心して家庭を築ける環境創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		20.9 /30	38.6 /70	C	59.5	H27	H28
						C:54.6	B:74.3
	2 安心して出産・子育てができる環境創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		24.6 /30	42.7 /70	B	67.3	H27	H28
						B:70.3	B:70.3
	3 子どもが健やかに育つ教育環境創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		24.8 /30	42.2 /70	B	67.0	H27	H28
						B:67.4	A:81.4
重点戦略	III 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る			B	63.0	B:66.5	B:74.3
戦略プログラム	1 移住・定住が進むまち創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		30.0 /30	41.4 /70	B	71.4	H27	H28
						B:74.0	A:84.0
	2 支えあいを中心とした協働によるまちづくり推進プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		7.5 /30	42.5 /70	C	50.0	H27	H28
						B:63.2	C:59.6
	3 高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域創出プログラム	重要業績評価指標(KPI)評価		重点施策事業評価		総合評価	
		24.7 /30	42.9 /70	B	67.6	H27	H28
						B:62.3	B:79.2
全体総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)						H27	H28
赤磐市第2次総合計画:重点戦略-戦略プログラムの進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。				B:	63.9	B:67	B:75.0

重点戦略	I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る		
戦略プログラム	1 企業誘致による安定的で良質な雇用創出プログラム		
<概要> 生産年齢人口が減少していく中で地域経済の活力を取り戻すためには、今まで以上に若者が地域において産業・社会の担い手として能力を発揮できる環境を創ることが重要です。 このため、新たな企業立地により地域に安定的で良質な雇用を確保し、若者が地域において産業・社会の担い手として能力を発揮できる環境を整えることにより、若者世代の転出を食い止めるとともに新たな転入を図り、定住人口の増加が進み賑わいと活気にあふれるまちの形成を目指します。			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・ 新たな企業用地の確保 10 ha(2ha×5年)	累計 2.9 ha (平成29年度 新規0ha)	48.3%	70.5%
・ 新規企業立地件数 5 件	累計5件 (平成29年度3件)	100.0%	
・ 新規立地企業の雇用創出数(100人×5年) 500 人(平成27年度～平成31年度累計)	108人(平成29年度末累計) (108人/300人)平成29年度43人	36.0%	
・ 製造品出荷額 85,924 百万円(H25年岡山県統計年報) ⇒ 100,538 百万円(H30年) ※町村を除く	98,400 百万円(H27岡山県統計年報) ※町村を除く	97.8%	
重点施策			
■新たな企業用地の確保			達成度
<主な取組> ONO.1 工業団地造成事業(別冊:P9)			3.0
■規制の見直しによる企業誘致の促進			達成度
<主な取組> ●NO.2 [重点]規制の見直しによる企業誘致の促進(別冊:P10)			2.0
■積極的な企業誘致の展開			達成度
<主な取組> ONO.3 企業誘致促進アドバイザー制度(別冊:P11)			2.0

■魅力的な企業の誘致促進		達成度
<主な取組> ONO.4 快適な工業団地づくり(別冊:P12)		3.0
■新規立地企業の人材確保支援		達成度
<主な取組> ONO.82 【再掲】人材確保支援、UIJターン、地域の若者の定着推進事業(別冊:P96)		3.0
■地域の若者の定着、UIJターン就職の推進		達成度
<主な取組> ●NO.79 【再掲】[重点]あかいわに戻ろうプロジェクト(別冊:P93)		3.0
推進施策		
□優れた創業環境の情報発信		達成度
<主な取組> ONO.5 企業誘致情報発信事業(別冊:P13)		4.0
□広域交通網基盤の整備促進		平均達成度
<主な取組> ●NO.6 [重点]市道等整備計画(別冊:P14) ⇒ 3 ONO.7 広域交通基盤の整備促進(別冊:P15) ⇒ 2		2.5
□誘致した企業への支援		達成度
<主な取組> ●NO.8 [重点]企業立地支援事業(別冊:P16)		3.0
重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒		21.1
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒		39.6
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)		
『企業誘致による安定的で良質な雇用創出プログラム』の進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。		B 60.7

重点戦略	I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る		
戦略プログラム	2 商工業・観光振興による賑わいと活力創出プログラム		
<p><概要> 『地域に形成されている産業基盤をベースにした産業振興』を基本路線として、交流と連携をキーワードに、関係機関と協力して産業面における幅広い支援を行うことにより、地域に根付く産業の活性化や高付加価値を生む新たな産業の創出を図ります。 このことにより、地域に安定的で良質な雇用の場の確保を図り、定住人口や交流人口が増加する、賑わいと活気があるまちの形成を目指します。</p>			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・創業者数(15人×5年) 75人(平成27年度から31年度までの累計)	3年間の累計(31人/45人) 平成29年度 10人	68.8%	81.9%
・年間商品販売額(岡山県統計年報) 31,795百万円(H25年)⇒35,123百万円(H29) ※町村を除く	35,490百万円(H26年) ※町村を除く ※昨年度と同じ値	100.0%	
・観光入込客数(岡山県観光客動態調査) 平成26年 467,000人/年 ⇒ 平成31年 530,000人/年	407,958人/年	76.9%	

重点施策	
■産業振興人材の育成	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.9 市職員研修派遣(別冊:P18) ⇒ 4 ○NO.10 赤磐市の産業を支援し、振興を図っていく機関の創設(別冊:P19) ⇒ 4</p>	
	4.0

■交流・連携等による地域産業の活性化 ■創業のための包括的支援	達成度
<p><主な取組> ●NO.11 [重点]あかいわ創業塾・あかいわ創業支援ネットワーク連携強化(別冊:P17)</p>	
	3.0

■シティプロモーションの推進	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.12 [重点]シティプロモーションの推進(別冊:P20) ⇒ 3 ●NO.13 [重点]観光情報発信事業(別冊:P22) ⇒ 3</p>	
	3.0

■周遊・滞在できる観光ルートの形成 ■観光受入体制の整備	達成度
<p><主な取組> ○NO.14 観光資源整備等事業(別冊:P23)</p>	
	3.0

推進施策	
□事業継続のための支援	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.15 中小企業等支援事業(別冊:P24)</p>	
	3.0

□地域文化・芸術の振興並びに文化財保護	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.16 歴史・文化・芸術情報発信事業(別冊:P25) ⇒ 3 ○NO.17 文化財保護啓発事業(別冊:P26) ⇒ 3 ○NO.18 史跡保存整備事業(別冊:P27) ⇒ 3 ○NO.19 芸術文化活動推進事業(別冊:P28) ⇒ 3 ○NO.20 永瀬清子の里づくり事業(別冊:P29) ⇒ 3</p>	
	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	24.5
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	44.3
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『商工業・観光振興による賑わいと活力創出プログラム』の進捗状況は、非常に良好であり、事業効果も現れている。	B: 68.8

重点戦略	I 経済・産業に活力があり、ひとが集まるまちを創る		
戦略プログラム	3 強い農業の確立プログラム		
<p><概要> 赤磐市においては、豊かな自然・水と恵まれた気候を活かして、朝日米、雄町米、白桃、ブドウ、黄ニラ等の一大生産地が築かれるなど、農業は当市の基幹産業となっています。一方で、農業後継者の減少、農業従事者の高齢化、米価の下落、耕作放棄地の増加等、当市の農業を取り巻く状況は厳しさを増しています。このため、経営感覚を持った農業経営者の育成と活躍しやすい環境の整備、消費者のニーズを踏まえた農産物の生産・加工・販売の強化と地域ブランド化、先進的な生産技術・施設の導入等に積極的に取り組み、「農業」を「若い世代の安定した雇用を創出するごと」に育成します。</p>			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・新規就農者数 平成26年度末迄の5年間 39人 ⇒ 平成31年度末迄の5年間 60人 (累計21人増)	平成29年度3人 平成29年度末累計596人(20人/21人)	98.3%	82.9%
・GAP認証等の取得 ※雄町米、誉乃AKASAKA、黄ニラ等 平成26年度末 0団体 ⇒ 平成31年度末 3団体	平成29年度末累計 1団体	33.3%	
・6次産業事業認定 平成26年度末 2団体 ⇒ 平成31年度末 5団体 (累計3団体増)	平成29年度 2団体 平成29年度末累計 5団体 (5団体/3団体)	100%	
・学校給食における地場食材利用率 平成26年度 49.3% ⇒ 平成31年度 59.3%	64.30%	100%	

重点施策	
■経営感覚を持った農業経営者の育成	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.21 [重点]多様な担い手の確保・育成(別冊:P31) ⇒ 3 ●NO.22 [重点]地域の担い手リーダー育成(別冊:P32) ⇒ 3</p>	3.0

■農産物の高付加価値化・地域ブランド化の推進	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.23 [重点]農産物の品質向上、生産振興(別冊:P33) ⇒ 3 ●NO.24 [重点]農産物の販路拡大(別冊:P34) ⇒ 3</p>	3.0

■6次産業化・次世代農業の推進	達成度
<p><主な取組> ○NO.25 耕畜連携の推進(別冊:P35)</p>	2.0

推進施策	
□担い手への農地集積と生産基盤の整備	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.26 農作業の省力化、規模拡大(別冊:P36) ⇒ 事業達成度:3 ○NO.27 担い手への農地集積(別冊:P37) ⇒ 事業達成度:3 ○NO.28 生産基盤の整備(別冊:P38) ⇒ 事業達成度:2</p>	2.6

□多面的機能の発揮	達成度
<p><主な取組> ●NO.29 [重点]多面的機能向上対策事業(別冊:P39)</p>	3.0

□農産物の鳥獣被害対策	達成度
<p><主な取組> ●NO.30 [重点]農作物への鳥獣対策事業(別冊:P40)</p>	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価:(30ポイント)×平均進捗率 ⇒	24.8
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価:(70ポイント)×(平均達成度のAvg/5) ⇒	38.7
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『強い農業の確立プログラム』の進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。	B 63.5

重点戦略	Ⅱ 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る		
戦略プログラム	1 安心して家庭を築ける環境創出プログラム		
<概要> 若者世代の未婚率の上昇、晩婚化、晩産化は進み、少子化の大きな要因となっています。 しかし、国の調査によると、「独身男女の約9割は結婚意思を持ち」、「希望子ども数も2人以上」であり、希望どおりに結婚を実現できない背景には、若者世代が「雇用が不安定」、「所得が低い」状況にあることや「適当な相手にめぐり合わない」といったことが指摘されているほか、男性正社員の有配偶者率は、30代前半で約58%であるのに対して、非正規雇用の場合は、30代前半で約23%と、正社員の半分以下にとどまっていることから、若者世代に「相応の収入」や「安定的な雇用形態」といった、質を重視した雇用を確保することにより、若者世代が「安定的な経済的基盤」を手にすることが必要となっています。 このため、市内に安定的で良質な雇用の場を確保することで、若者が『市内に住みながら市内で働いたときに、経済的自立ができる』地域の形成を目指します。			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・有効求人倍率(和気公共職業安定所管内) 平成26年度平均 0.92 ⇒ 平成31年度平均 1.13	平成29年度 平均 1.57	100%	69.7%
・婚活支援による成婚組数(6組×5年) 30組(平成27年度～平成31年度までの累計)	5組(平成29年度末までの累計) 平成29年度 3組	27.7%	
・婚姻件数(岡山県衛生統計年報) 平成24年 151件 ⇒ 平成31年 200件	平成27年 163件 ※参考(平成29年度婚姻届窓口受理件数 174件(郵送含まず))	81.5%	

重点施策	
■若者の経済的安定	平均達成度
<主な取組> ○NO.1 【再掲】工業団地造成事業(別冊:P9) ⇒ 3 ●NO.2 【再掲】[重点]規制の見直しによる企業誘致の促進(別冊:P10) ⇒ 2 ○NO.3 【再掲】企業誘致促進アドバイザー制度(別冊:P11) ⇒ 2 ○NO.4 【再掲】快適な工業団地づくり(別冊:P12) ⇒ 3 ○NO.5 【再掲】企業誘致情報発信事業(別冊:P13) ⇒ 4 ●NO.8 【再掲】[重点]企業立地支援事業(別冊:P16) ⇒ 3 ●NO.11 【再掲】[重点]あかいわ創業塾・あかいわ創業支援ネットワーク連携強化(別冊:P17) ⇒ 3	2.8

■多様な働き方の提案	達成度
<主な取組> ○NO.31 多様な働き方の提案(別冊:P42)	3.0

■世帯のニーズに対応した住宅助成の充実	達成度
<主な取組> ○NO.32 世帯のニーズに対応した住宅助成の充実(別冊:P43)	2.0

■結婚に結びつく支援の推進	平均達成度
<主な取組> ●NO.79 【再掲】[重点]あかいわに戻ろうプロジェクト(別冊:P93) ⇒ 3 ●NO.80 【再掲】[重点]移住・定住を支援するための体制の充実(別冊:P94) ⇒ 3	3.0

推進施策	
<input type="checkbox"/> 地域の若者の定着、UIターン就職の推進 <input type="checkbox"/> 日常生活に不便のない地域の形成 <input type="checkbox"/> 支えあいによる地域のつながり	平均達成度
<主な取組> ●NO.85 【再掲】[重点]地域整備推進事業(別冊:P99) ⇒ 平成30年度新規事業 ●NO.104 【再掲】[重点]協働のまちづくり推進事業(別冊:P119) ⇒ 3 ○NO.15 【再掲】中小企業等支援事業(別冊:P24) ⇒ 3 ○NO.82 【再掲】人材確保支援、UIターン、地域の若者の定着推進事業(別冊:P96) ⇒ 3	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	20.9
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	38.6

総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)		
『安心して家庭を築ける環境創出プログラム』の進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。	C	59.5

重点戦略	Ⅱ 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る		
戦略プログラム	2 安心して出産・子育てができる環境創出プログラム		
<p><概要> 子どもは赤磐市の未来を担う宝であり、子どもの人権が守られ、子どもが元気なまちは、希望にあふれた活気のあるまちへとつながります。 そこで、『地域の子どもは地域で守り育てる』ことを目標に、家庭、地域、学校、NPO、医療機関、事業者等の多様な関係者が共通の認識や目標を持ち、しっかりと手を携えて地域ぐるみで子育てを支えることにより、出産・子育てに理解のある生活環境や雇用環境を創出し、市内外の子育て世代に『赤磐市で子どもを産み育てたい』という気持ちを抱いてもらえるような、子育て環境の良い赤磐市を地域全体で創り上げていくことを目指します。</p>			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・「子育て支援のための総合窓口」の設置 3箇所 ※平成26年度末時点 0箇所	1箇所 H29.4.1開設	33.3%	82.2%
・認定こども園の数 1箇所 ※平成26年度末時点 0箇所	2箇所 ※桜が丘東:H29.4.1開園 赤坂:H29.10.1 開園	100%	
・乳児健診受診率 平成26年度 94.2% ⇒ 平成31年度 95.0%	93.90%	98.8%	
・合計特殊出生率(岡山県衛生統計年報) 1.55(H24年 全国 1.41、岡山県 1.47) ⇒ 1.58(H29年)	1.53(H27 全国 1.45、岡山県 1.54)	96.8%	
重点施策			
■ 出産・子育ての不安に対する情報・サービスの提供体制の整備			達成度
<p><主な取組> ONO.33 子ども・子育て利用者支援事業(別冊:P45)</p>			3.0
■ 子どものけが、病気等への対応			平均達成度
<p><主な取組> ●NO.34 [重点]子ども医療費給付事業(別冊:P46) ⇒ 3 ○NO.35 24時間電話健康相談事業(別冊:P47) ⇒ 3 ○NO.36 県南東部圏域救急医療体制(別冊:P48) ⇒ 3</p>			3.0

■ 子育てサービス・保育サービスの充実	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.37 [重点]認定こども園整備事業(別冊:P49) ⇒ 3 ○NO.38 母子保健事業(別冊:P50) ⇒ 3 ○NO.39 多子世帯の保育料負担軽減措置(別冊:P51) ⇒ 3</p>	3.0

■ 地域ぐるみの子育て支援(地域の子は地域で育てる)	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.40 愛育委員による子育て支援活動(別冊:P52) ⇒ 3 ○NO.41 栄養委員による子育て支援活動(別冊:P53) ⇒ 3 ○NO.42 民生委員児童委員活動事業(別冊:P53) ⇒ 3</p>	3.0

■ 仕事と子育ての両立の支援	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.43 ひとり親家庭自立支援事業(別冊:P55) ⇒ 3 ○NO.109 【再掲】男女共同参画事業(別冊:P124) ⇒ 3</p>	3.0

推進施策	
□母と子の健康推進 □親同士の交流促進 □不妊・不育への支援	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.44 [重点]不妊・不育等治療助成事業(別冊:P56) ⇒ 3 ○NO.45 幼児クラブ育成事業(別冊:P50) ⇒ 4 ○NO.46 子ども・子育て支援事業(別冊:P58) ⇒ 3</p>	3.3

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	24.6
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	42.7
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『安心して出産・子育てができる環境創出プログラム』の進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。	B: 67.3

重点戦略	Ⅱ 安心して子育てができ、次代を担うひとが育つまちを創る		
戦略プログラム	3 子どもが健やかに育つ教育環境創出プログラム		
<p><概要> 教育環境の良いところで子どもを育てたいという希望をかなえるため、子どもが落ち着いて学習でき、確かな学力の定着と豊かな心、たくましく生きる力を健やかに育ていける教育環境を創出します。 また、郷土に誇りと愛着を持ち、未来に向かって限りない可能性を切り開いていける人材を育成できる学校・地域を創り上げていきます。</p>			
重要業績評価指標 (KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・「授業の内容がよくわかる」と答える児童・生徒の割合 (全国学力調査小・中学校全教科の平均値) 平成26年度 75.7% ⇒ 平成31年度 80.0%	小学校85.7%、中学校70.36% (小中学校平均 78.0%) 全国平均76.8%	97.5%	82.9%
・全国学力調査の結果(全国平均正答率との差) 平成26年度 マイナス 2.8 ポイント ⇒ 平成31年度 全国平均レベル	マイナス 1.5 ポイント (小中平均正答率 63.4 / 全国平均正答率 64.9)	97.6%	
・学校非構造部材耐震化率 (構造部材耐震率 平成26年度末時点 100%) 100% ※平成26年度末時点 0%	20.2% 平成29年度末時点: 小学校校舎 0%、小学校 体育館 17%(2/12)、中学校校舎 0%、中学校 体育館・格技場 67%(4/6)、幼稚園 17%	20.2%	
・学校無線LAN整備率(小中学校 17校) 100% ※平成26年度末時点 0%	平成29年度末時点 88%(15校/17校)	88.2%	
・家庭教育講座参加者(年間) 平成31年度 1,000人	・家庭教育講座参加者 平成29年度 943人 (943人/1000人)	94.3%	
・ヤングボランティア養成事業参加者数(20人×5年) 100人(平成27年度～平成31年度までの累計)	・ヤングボランティア養成事業参加者数 271人(平成29年度末までの累計) (271人/60人)	100%	

重点施策	
■学習環境の整備	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.47 [重点]非構造部材耐震補強事業(別冊:P60) ⇒ 3 ●NO.48 [重点]生活環境整備事業(小中学校空調整備事業)(別冊:P60) ⇒ 4 ●NO.49 吉井中学校プール整備事業(別冊:P62) ⇒ 3 ●NO.50 学校施設改修事業(別冊:P63) ⇒ 平成30年度新規事業 ○NO.51 遠距離通学支援事業(別冊:P73) ⇒ 3 ●NO.52 [重点]高等学校等通学費補助(別冊:P.65) ⇒ 3 ○NO.53 外国語指導助手配置事業(別冊:P66) ⇒ 3 ●NO.54 [重点]通学路等防犯カメラ設置事業(別冊:P68) ⇒ 3</p>	
	3.1

■確かな学力の定着に向けた教育の充実	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.55 [重点]ICT機器整備事業(別冊:P68) ⇒ 3 ●NO.56 [重点]赤磐市学力向上アクションプラン(別冊:P69) ⇒ 3 ●NO.57 [重点]産官学連携協力事業(別冊:P70) ⇒ 3 ○NO.58 赤磐市学力向上プラン(情報モラル・メディアコントロール)(別冊:P71) ⇒ 3 ○NO.59 読み聞かせ活動や読書活動の充実(別冊:P72) ⇒ 3 ○NO.60 放課後子ども教室推進事業(別冊:P73) ⇒ 3</p>	
	3.0

■郷土の魅力を感じることができる教育活動の推進	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.61 郷土の魅力を生かした学習活動推進事業(別冊:P74) ⇒ 3 ●NO.62 [重点]資料館運営事業(別冊:P75) ⇒ 3</p>	
	3.0

■心身ともに健康な幼児、児童、生徒の育成 ■家庭・地域社会の教育力の充実	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.63 赤磐市不登校対策アクションプラン(別冊:P76) ⇒ 3 ○NO.64 青少年健全育成事業(別冊:P77) ⇒ 3 ○NO.119 【再掲】赤磐市健康増進計画策定(別冊:P115) ⇒ 3 ○NO.65 学校支援地域本部事業(別冊:P78) ⇒ 3 ○NO.66 家庭教育講座(別冊:P79) ⇒ 3 ○NO.67 ヤングボランティア養成事業(別冊:P80) ⇒ 3 ○NO.68 地域未来塾推進事業(別冊:P81) → 平成30年度新規事業</p>	
	3.0

推進施策	
<input type="checkbox"/> 幼稚園教育の充実 <input type="checkbox"/> 保幼小中連携の推進 <input type="checkbox"/> 特別支援教育の充実 <input type="checkbox"/> 豊かな心の育成とふれあいのある教育の推進	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.69 幼児教育の充実(別冊:P82) ⇒ 3 ○NO.70 異校種合同研修事業(別冊:P83) ⇒ 3 ○NO.71 学校園間交流体験活動促進事業(別冊:P84) ⇒ 3 ○NO.72 教育支援委員会の活性化(別冊:P85) ⇒ 3 ○NO.73 通級指導教室の充実(別冊:P86) ⇒ 3 ○NO.74 つくしんぼ就学相談事業(別冊:P87) ⇒ 3 ○NO.75 人権教育推進事業(別冊:P88) ⇒ 3 ○NO.108 【再掲】人権啓発・各種相談事業(別冊:P123) ⇒ 3</p>	
	3.0

□食育の推進	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.76 食育推進活動(別冊:P89) ⇒ 3 ●NO.77 施設維持管理事業(大型厨房機器の更新)(別冊:P.90) ⇒ 3 ○NO.78 食育推進事業(別冊:P91) ⇒ 3</p>	
	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価:(30ポイント)×平均進捗率 ⇒	24.8
---	------

戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価:(70ポイント)×(平均達成度のAvg/5) ⇒	42.2
--	------

総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『子どもが健やかに育つ教育環境創出プログラム』の進捗状況は、非常に良好であり、事業効果も現れている。	B: 67.0

重点戦略	Ⅲ 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る		
戦略プログラム	1 移住・定住が進むまち創出プログラム		
<概要> 近年、赤磐市では人口減少が進んでおり、このまま放置すれば、地域経済活力の減退やコミュニティの衰退等による市民生活の活力の低下を招き、このことが更なる人口流出を引き起こすことにより赤磐市の存続可能性はより深刻なものとなります。 このため、赤磐市を『暮らしの場』、『働く場』、『生活を楽しむ場』、『子育てをする場』として、豊かな暮らしをおくることのできる魅力的なまちにしていき、赤磐市に住んでいない人には『住んでみたい』と思われ、赤磐市で生活している市民には『住み続けたい』と思われ、『選ばれるまち赤磐市』の実現を目指します。			
重要業績評価指標(KPI)	平29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・空き家情報バンク成約物件数 20件(4件×5年) (平成31年度末時点の累計)	8件成約 (累計19件/4件×3年)	100%	100%
・おためし住宅利用世帯数 6件(1.2件×5年) ※H26年度末時点 0件	11件 (赤坂適塾 4件、桜が丘西6件、石1件)	100%	
・新たに転入した世帯数(人口動態調査) 3,200世帯(640世帯×5年) (H27年度～H31年度の累計)	650世帯(H29年度人口動態調査) 2,087世帯(平成29年度末までの累計)	100%	
・市街化区域内の未利用地の解消 平成26年度末未利用地 6.3ha ⇒平成31年度末 2.0ha(▲4.3ha)	平成29年度末未利用地0.77ha (累計▲5.53ha/4.3ha) (平成29年度減少分▲0.19ha)	100%	
重点施策			
■赤磐市の魅力発信の推進			平均達成度
<主な取組> ●NO.79 [重点]あかいはに帰ろうプロジェクト(別冊:P94) ⇒ 3 ●NO.9 【再掲】[重点]シティプロモーションの推進(別冊:P16) ⇒ 3 ●NO.11 【再掲】[重点]観光情報発信事業(別冊:P18) ⇒ 3 ○NO.16 【再掲】観光資源整備等事業(別冊:P23) ⇒ 3 ○NO.17 【再掲】歴史・文化・芸術情報発信事業(別冊:P24) ⇒ 3			3.0
■移住・定住を支援する体制の充実 ■移住費用軽減施策の充実 ■移住希望者の大型住宅団地への受け入れ促進			平均達成度
<主な取組> ●NO.80 [重点]移住・定住を支援する体制の充実(別冊:P94) ⇒ 3 ●NO.81 [重点]住宅団地等まちづくり活性化対策事業(別冊:P.95) ⇒ 3 ○NO.33 【再掲】世帯のニーズに対応した住宅助成の充実(別冊:P42) ⇒ 3			3.0

■移住・定住がかなう働く場の確保	平均達成度
<主な取組> ○NO.82 人材確保支援、UIターン、地域の若者の定着推進事業(別冊:P96) ⇒ 3 ○NO.1 【再掲】工業団地造成事業(別冊:P9) ⇒ 3 ●NO.2 【再掲】[重点]規制の見直しによる企業誘致の促進(別冊:P10) ⇒ 2 ○NO.3 【再掲】企業誘致促進アドバイザー制度(別冊:P11) ⇒ 2 ○NO.4 【再掲】快適な工業団地づくり(別冊:P12) ⇒ 3 ○NO.5 【再掲】企業誘致情報発信事業(別冊:P13) ⇒ 4 ●NO.8 【再掲】[重点]企業立地支援事業(別冊:P16) ⇒ 3 ●NO.11 【再掲】[重点]あかいは創業塾・あかいは創業支援ネットワーク連携強化(別冊:P17) ⇒ 3 ○NO.31 【再掲】多様な働き方の提案(別冊:P42) ⇒ 3	2.8

■魅力的な中心市街地の形成	平均達成度
<主な取組> ●NO.83 [重点]魅力的な中心市街地の形成(別冊:P97) ⇒ 3 ○NO.84 魅力的な中心市街地の形成(公営住宅)(別冊:P98) ⇒ 3 ●NO.85 地域整備推進事業[重点](別冊:P99) ⇒ 平成30年度新規事業	3.0

推進施策	
<input type="checkbox"/> 障害者福祉の充実 <input type="checkbox"/> 災害に強い地域づくり <input type="checkbox"/> 防災体制の強化 <input type="checkbox"/> 生活の安全確保対策 <input type="checkbox"/> 快適な生活環境の保全推進	平均達成度
<主な取組> ●NO.86 各種啓発事業(防災)(別冊:P100) ⇒ 3 ●NO.87 ごみ減量化・3R推進事業(別冊:P101) ⇒ 3 ○NO.88 山陽団地公共擁壁維持管理事業(別冊:P102) ⇒ 2 ●NO.89 特定施設周辺整備事業(別冊:P103) ⇒ 3 ○NO.90 雨水対策事業(別冊:P104) ⇒ 3 ○NO.91 消防体制の充実強化(別冊:P105) ⇒ 3 ○NO.92 コミュニティFM事業(別冊:P106) ⇒ 平成30年度新規事業 ○NO.93 消費者対策の充実(別冊:P107) ⇒ 3 ○NO.94 交通安全指導・啓発事業及び交通安全施設整備事業(別冊:P108) ⇒ 2 ○NO.95 環境保全対策事業(別冊:P109) ⇒ 3 ○NO.96 障害者支援事業(別冊:P110) ⇒ 4 ○NO.97 老朽管更新・改良事業(別冊:P111) ⇒ 3 ○NO.98 下水道整備事業(別冊:P112) ⇒ 3 ●NO.99 防災体制の充実強化(別冊:P113) ⇒ 3 ○NO.100 消防団員の入団促進(別冊:P114) ⇒ 4 ○NO.101 消防団協力事業所認定促進事業(別冊:P115) ⇒ 4 ○NO.102 生活の安全確保対策(住宅用火災警報器)(別冊:P116) ⇒ 3 ●NO.104 【再掲】協働のまちづくり推進事業(別冊:P119) ⇒ 3	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	30.0
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	41.4
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『移住・定住が進むまち創出プログラム』の進捗状況は、非常に良好であり、事業効果も現れている。	B 71.4

重点戦略	Ⅲ 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る		
戦略プログラム	2 支えあいを中心とした協働によるまちづくり推進プログラム		
<p><概要></p> <p>年齢、性別、国籍、障害の有無等に関わりなく、すべての市民がかけがえのない存在として尊重される人権尊重・男女共同参画社会を実現することで、地域に住む人が元気に生きがいを持って暮らし、その個性と能力が発揮されている豊かな社会を目指します。</p> <p>また、人と人とのつながりが大切にされ、地域住民、事業者、団体等多様な主体と行政がしっかりと手を携え、協働により地域を支えている社会の実現を目指します。</p> <p>このため、『補完性の原則』を基本として、個人ができることは個人で、個人でできないことは地域で、地域でできないことは行政が担う、市民が主体の自立したまちづくりの推進を図ります。</p>			
重要業績評価指標(KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・地域支えあいのための取組を行う新たな組織の数 10 組織(2組織×5年)	平成29年度 1 組織 平成29年度までの累計 3組織	50%	25.0%
・「おかやま元気！集落」への登録集落数 3 箇所	0 箇所	0%	

重点施策	
<p>■市民が主体のまちづくりの推進 ■支えあいによる地域のつながり</p> <p><主な取組></p> <p>●NO.103 [重点]避難行動要支援者名簿整備事業(別冊:P118) ⇒ 3</p> <p>●NO.104 [重点]協働のまちづくり推進事業(別冊:P119) ⇒ 3</p> <p>●NO.105 【再掲】[重点]旧赤磐市民病院施設を活用した地域包括ケアシステムの地域拠点づくり(別冊:P120) ⇒ 4</p> <p>○NO.106 行政推進事業(自治振興事業)(別冊:P121) ⇒ 3</p> <p>○NO.40 【再掲】愛育委員による子育て支援活動(別冊:P52) ⇒ 3</p> <p>○NO.41 【再掲】栄養委員による子育て支援活動(別冊:P53) ⇒ 3</p> <p>○NO.42 【再掲】民生委員児童委員活動事業(別冊:P53) ⇒ 3</p> <p>○NO.100 【再掲】消防団員の入団促進(別冊:P114) ⇒ 4</p> <p>○NO.114 【再掲】認知症の見守り事業(別冊:P130) ⇒ 3</p>	平均達成度
	3.2

■公共交通機関の整備・確保と利用促進	達成度
<p><主な取組></p> <p>●NO.107 [重点]公共交通機関の整備・確保と利用促進(別冊:P122)</p>	3.0

推進施策	
□人権尊重社会の形成	平均達成度
<p><主な取組></p> <p>○NO.75 【再掲】人権教育推進事業(別冊:P88) ⇒ 3</p> <p>○NO.108 人権啓発事業・各種相談事業(別冊:P123) ⇒ 3</p>	3.0

□男女共同参画社会の形成	達成度
<p><主な取組></p> <p>○NO.109 男女共同参画事業(別冊:P124)</p>	3.0

□安心して利用できる道路等の整備	平均達成度
<p><主な取組></p> <p>●NO.110 [重点]安心して利用できる道路等の整備(別冊:P125)</p>	3.0

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	7.5
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	42.5
総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『支えあいを中心とした協働によるまちづくり推進プログラム』の進捗状況は、概ね良好であるものの、事業効果が現れるまで時間を要する。	C: 50.0

重点戦略	Ⅲ 多彩な人材の活躍により、地域が活性化しているまちを創る		
戦略プログラム	3 高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域創出プログラム		
<p><概要> 高齢者は、豊富な経験と知識を活かして就労や社会貢献を行い、アクティブシニアとして地域を支えることが期待されています。 このため、働く意欲を持った高齢者が地域で活躍できるように就労支援を進めるほか、高齢者が地域の支え手となるよう地域活動に参画できる体制を整備することで、孤立の防止、幸福度の向上等による高齢者の生きがいづくりを進めるとともに、その豊富な知識、熟練した技術・技能が若い世代に継承される地域の形成を目指します。 また、高齢者が健康時から終末期まで継続的にケアを受けながら安心して老後を過ごしていけるよう、包括的ケア体制の整備を促進します。その際、地域において生きがいを持てるような「学び」や「運動」の機会の確保を図り、学習活動、社会参加や健康支援、医療・介護サービス等の高齢者向けサービスが提供される取組を推進し、高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域の形成を目指します。</p>			
重要業績評価指標 (KPI)	平成29年度進捗状況	進捗率	平均進捗率
・シルバー人材センター会員数 430人(平成31年度末) ※平成26年度末時点 365人	368人	85.5%	82.6%
・特定健診実施率(法定報告値) 平成25年度 19.3% ⇒ 平成31年度 23.0% (3.7%増)	平成28年度 26.3%	100%	
・要支援や要介護を必要としない高齢者の割合 平成26年度 83.1% ⇒ 平成31年度 84.0% (0.9%増)	83.19%	99.0%	
・買い物空白地域における買い物支援サービスカバー率 100%	58%	58.0%	
・認知症サポーター養成数 4,000人(平成31年度末時点の累計) ※平成26年度末時点 1,327人	平成29年度末時点の累計 2,826人	70.6%	

重点施策	
■地域での支えあい	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.111 [重点]買い物支援見守り事業(別冊:P127) ⇒ 3 ○NO.112 地域包括ケアシステム構築促進事業(別冊:P128) ⇒ 3 ○NO.113 高齢者介護予防施策事業(別冊:P129) ⇒ 3 ○NO.114 認知症の見守り事業(別冊:P130) ⇒ 3 ○NO.115 集いの場の開拓(別冊:P131) ⇒ 3 ○NO.116 介護予防・生活支援事業(別冊:P132) ⇒ 3 ●NO.105 [重点]旧赤磐市民病院施設を活用した地域包括ケアシステムの地域拠点づくり(別冊:P120) ⇒ 4</p>	3.2

■高齢者の就労支援と社会参加への支援	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.117 [重点]山陽老人福祉センター源泉ポンプ交換・修繕(別冊:P133) ⇒ 3 ○NO.118 高齢者福祉事業(別冊:P134) ⇒ 3</p>	3.0

■生涯を通して健やかに暮らせる生活の質の向上推進	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.119 [重点]赤磐市健康増進計画策定(別冊:P135) ⇒ 3 ○NO.120 健康増進事業(別冊:P136) ⇒ 3 ○NO.121 包括的支援事業(別冊:P137) ⇒ 3</p>	3.0

■地域医療体制の整備	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.122 [重点]地域医療ミーティング推進事業(別冊:P138) ⇒ 3 ○NO.123 佐伯北・是里診療所運営事業(別冊:P139) ⇒ 3 ○NO.124 熊山診療所運営事業(別冊:P140) ⇒ 3 ○NO.125 訪問看護ステーション運営事業(別冊:P141) ⇒ 3</p>	3.0

■救急医療体制の充実強化	平均達成度
<p><主な取組> ○NO.126 救急隊員の資質向上並びに医療機関等との連携強化(別冊:P142) ⇒ 3 ○NO.39 【再掲】県南東部圏域救急医療体制(別冊:P49) ⇒ 3</p>	3.0

推進施策	
□生涯学習の推進 □生涯スポーツの推進	平均達成度
<p><主な取組> ●NO.127 [重点]東京オリンピック事前キャンプ誘致事業(別冊:P143) ⇒ 3 ●NO.128 [重点]熊山運動公園整備事業(別冊:P144) ⇒ 3 ●NO.129 [重点]図書推進活動事業(別冊:P145) ⇒ 4 ●NO.130 [重点]公民館学習活動推進事業(別冊:P146) ⇒ 3 ○NO.131 体育協会育成事業(別冊:P147) ⇒ 3 ○NO.132 チャレンジデーへの参加事業(別冊:P148) ⇒ 3 ○NO.133 社会体育施設管理運営及び学校体育施設開放事業(別冊:P149) ⇒ 3</p>	3.2

重要業績評価指標(KPI)に係る平成29年度進捗状況評価 : (30ポイント) × 平均進捗率 ⇒	24.7
戦略プログラムに係る重点・推進施策事業評価 : (70ポイント) × (平均達成度のAvg/5) ⇒	42.9

総合評価 (E:0~20 D:~40 C:~60 B:~80 A:~100)	
『高齢者が生きがいを持ち元気に暮らせる地域創出プログラム』の進捗状況は、良好であり、事業効果も現れつつある。	B: 67.6